

小和田 哲男氏

「武田信玄の駿河侵攻と南部町域」

6月30日(土)

午前10時から

場所：南部町立美術館 展示室



・NHK大河ドラマ時代考証担当

主催：南部町教育委員会 生涯学習課
(アルカディア文化館)
問合せ先 ☎ 0556-62-9292
南部町立図書館

おわだてつお

小和田哲男プロフィール

1944年 静岡市に生まれる

1972年 早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了

現在、静岡大学名誉教授、文学博士、公益財団法人日本城郭協会理事長、専門は日本中世史、特に戦国時代史で、主著『後北条氏研究』『近江浅井氏の研究』のほか、『小和田哲男著作集』などの研究書の刊行で、戦国時代史研究の第一人者として知られている。

また、NHK総合テレビ「歴史秘話ヒストリア」およびNHK Eテレ「知恵泉」などにも出演し、わかりやすい解説には定評がある。

NHK大河ドラマでは、1996年の「秀吉」、2006年の「功名が辻」、2009年の「天地人」、2011年の「江～姫たちの戦国～」、2014年の「軍師官兵衛」、2017年の「おんな城主 直虎」で時代考証を担当している。

(主な著書)

『戦国の群像』	(学研新書)	2009年
『歴史ドラマと時代考証』	(中経の文庫)	2010年
『戦国の城』	(学研M文庫)	2013年
『名軍師ありて、名将あり』	(NHK出版)	2013年
『黒田官兵衛 智謀の戦国軍師』	(平凡社新書)	2013年
『戦国史を歩んだ道』	(ミネルヴァ書房)	2014年
『戦国武将』	(中公文庫)	2015年
『名城と合戦の日本史』	(新潮文庫)	2015年
『戦国武将の実力』	(中公新書)	2015年
他多数出版		